



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 株式会社アйдママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東
 コード番号 9466 URL https://www.e-aidma.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 蛭谷 貴
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 中川 強 TEL 076-439-7880
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,061	△53.8	43	△77.8	52	△74.2	4	△96.5
2020年3月期第1四半期	2,299	—	196	—	202	—	136	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 18百万円 (△83.7%) 2020年3月期第1四半期 112百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	0.36	—
2020年3月期第1四半期	10.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,029	3,708	73.6
2020年3月期	5,992	4,012	66.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,701百万円 2020年3月期 4,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当につきましては「未定」とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	13,520,000株	2020年3月期	13,520,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	440,991株	2020年3月期	91株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	13,303,183株	2020年3月期1Q	13,519,909株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2021年3月期の通期業績予想の数値につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による先行きが不透明な状態が続く中で、適正かつ合理的な算出が困難な状況なため、引き続き未定とさせていただきます。今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示を行う予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各国の経済活動が制限されるなど、先行きは不透明な状況となりました。

当社グループの主たるクライアントである流通小売業界においては、緊急事態宣言の発令や政府等の要請により、安全衛生の強化や店内における混雑を回避するため、広告をはじめとする販売促進活動を自粛することとなったため、当社グループの経営環境は厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社グループにおいても、政府等の要請に基づき販売促進支援の営業・提案活動の自粛を余儀なくされた結果、当第1四半期連結累計期間における業績への影響は大きくなっております。

緊急事態宣言の解除後以降、徐々にクライアントの販売促進活動が戻る兆候がありますが、新型コロナウイルス感染症の鎮静化の見通しが立たない現状では、依然として不透明な状況となっております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、上記の自粛期間中の人件費、地代家賃の固定費等91,559千円を特別損失へ計上しております。

当社グループでは、流通小売業のデジタルトランスフォーメーションの進展における今後の新しい店内環境下では、人による店内業務時間の低減、3密の回避、店内スタッフの人手不足、IoT化等のニーズに対して、電子棚札ソリューションやデジタルサイネージソリューションの需要が拡大していくと考えており、引き続き営業展開を進めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,061,225千円（前年同四半期比53.8%減）、営業利益は43,610千円（前年同四半期比77.8%減）、経常利益は52,214千円（前年同四半期比74.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,760千円（前年同四半期比96.5%減）となりました。

なお、当社グループの事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ962,994千円減少し、5,029,909千円となりました。これは主に現金及び預金が618,496千円、売掛金が482,894千円減少した一方で仕掛品が74,534千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ659,612千円減少し、1,321,136千円となりました。これは主に電子記録債務が289,959千円、買掛金が284,715千円、未払金が63,478千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ303,381千円減少し、3,708,772千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い4,760千円増加した一方、配当金の支払いにより121,679千円減少し、また自己株式の取得により株主資本が199,999千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、国内外の感染拡大による影響がいつまで続くのか見通すことが難しく、また、業績への影響規模についても予想することが困難であると判断し、引き続き未定とさせていただきます。今後の動向を見極めながら、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,431,832	1,813,335
受取手形	7,934	7,745
売掛金	960,737	477,842
仕掛品	204,951	279,486
原材料	3,503	4,320
その他	77,186	105,994
流動資産合計	3,686,146	2,688,724
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	206,942	203,821
構築物（純額）	21,676	21,129
車両運搬具（純額）	803	702
工具、器具及び備品（純額）	58,971	68,821
リース資産（純額）	2,091	1,568
土地	245,938	245,938
有形固定資産合計	536,422	541,982
無形固定資産		
ソフトウェア	348,453	364,164
リース資産	241	181
のれん	676,140	667,125
その他	1,044	1,040
無形固定資産合計	1,025,880	1,032,512
投資その他の資産		
投資有価証券	534,455	553,921
関係会社株式	30,000	30,000
関係会社出資金	3,762	3,762
敷金	36,104	36,194
繰延税金資産	81,296	83,976
その他	58,835	58,835
投資その他の資産合計	744,454	766,690
固定資産合計	2,306,757	2,341,184
資産合計	5,992,903	5,029,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,023	4,940
電子記録債務	533,187	243,227
買掛金	572,246	287,530
短期借入金	365,000	365,000
1年内返済予定の長期借入金	32,153	31,428
リース債務	2,520	1,008
未払金	78,023	14,544
未払費用	46,108	82,277
未払法人税等	99,763	27,586
賞与引当金	3,891	8,691
その他	77,464	97,391
流動負債合計	1,815,380	1,163,625
固定負債		
長期借入金	157,144	149,287
その他	8,224	8,224
固定負債合計	165,368	157,511
負債合計	1,980,749	1,321,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	513,680	513,680
資本剰余金	463,680	463,680
利益剰余金	3,052,341	2,935,422
自己株式	△86	△200,086
株主資本合計	4,029,614	3,712,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,960	△11,423
その他の包括利益累計額合計	△24,960	△11,423
新株予約権	7,500	7,500
純資産合計	4,012,154	3,708,772
負債純資産合計	5,992,903	5,029,909

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,299,135	1,061,225
売上原価	1,805,950	786,980
売上総利益	493,184	274,245
販売費及び一般管理費	296,635	230,634
営業利益	196,548	43,610
営業外収益		
受取利息	36	35
受取配当金	2,090	2,348
投資事業組合運用益	2,223	2,815
助成金収入	—	2,475
その他	1,734	2,424
営業外収益合計	6,085	10,098
営業外費用		
支払利息	194	220
自己株式取得費用	—	1,274
営業外費用合計	194	1,494
経常利益	202,439	52,214
特別利益		
雇用調整助成金	—	39,991
特別利益合計	—	39,991
特別損失		
固定資産除却損	1,031	—
臨時休業等による損失	—	91,559
特別損失合計	1,031	91,559
税金等調整前四半期純利益	201,408	645
法人税、住民税及び事業税	49,310	4,494
法人税等調整額	15,438	△8,609
法人税等合計	64,749	△4,114
四半期純利益	136,659	4,760
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,659	4,760
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,460	13,537
その他の包括利益合計	△24,460	13,537
四半期包括利益	112,199	18,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,199	18,297
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2020年3月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式440,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が199,999千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が200,086千円となっております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。